年間授業計画　新様式例

高等学校 令和5年度（１学年用）　教科　情報　科目　情報Ⅰ

教　科：　情報　　科　目：　情報Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　A　組～　B　組

教科担当者：　（A組：眞嶋　）　（B組：眞嶋　）

使用教科書：　（　東京書籍　新編　情報Ⅰ　）

教科　情報　の目標：

【知識及び技能】　情報の基本知識を身につけ活用する力を養う。コンピュータの実習を通じて基礎的な事柄から体系的な事柄を理解する。

【思考力、判断力、表現力等】　プレゼンテーションを通して、考える力・まとめる力・判断力・コミュニケーション能力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　情報技術が人や社会に果たす役割を理解する。

科目　情報Ⅰ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情報の基本知識を身につけ活用する力を養う。コンピュータの実習を通じて基礎的な事柄から体系的な事柄を理解する。	プレゼンテーションを通して、考える力・まとめる力・判断力・コミュニケーション能力を養う。	情報技術が人や社会に果たす役割を理解する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	1章　情報で問題を解決する。 （ア）問題を発見・解決する方法 （イ）法・情報セキュリティ・情報モラル （ウ）情報技術と情報社会２章情報を伝える。	（ア）情報やメディアの特徴を考え問題の発見・解決方法を考える。 （イ）情報に関する法律・情報セキュリティの重要性・情報社会における個人の責任・情報モラルについて理解する。 （ウ）情報技術が人や社会に果たす役割・影響ついて理解する。	【知識・技能】 ワードの習得 【思考・判断・表現】 プレゼンを行うためのレポート作成 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	24
	定期考査	学期末を授業内で行う		○	○		1
2学期	3章コンピュータを活用する。 （ア）コンピュータとは何か。 （イ）コンピュータの仕組みについて。 （ウ）アルコリズムとプログラム （エ）プログラムの基本を理解する。 （オ）モデル化とシュミレーション	（ア）コンピュータや外部装置の仕組みや特徴コンピュータでの情報の内部表現とその計算に関する理解をする。 （イ）アルゴリズムを表現する手段、プログラミングの夜コンピュータや情報通信ネットワークを活用する方法について理解し、必要な技能を身に着ける。	【知識・技能】 エクセルの習得・VBAを使ったプログラミングを理解する。パワーポイントの習得 【思考・判断・表現】　表計算ソフトの活用により作成された表やグラフについての分析を行い、自分の考えをまとめる。　プレゼンテーションを行うことにより、自分の考えや意見を他人に伝える。 【主体的に学習に取り組む態度】　課題の作成・報告書の作成	○	○	○	26
	定期考査	学期末を授業内で行う		○	○		1
3学期	4章データを活用する （ア）ネットワークの仕組み （イ）データベースの仕組みと活用 （ウ）データの分析・目的に合わせたデータの利用	（ア）情報通信ネットワークの仕組みや構成要素・情報セキュリティなどについての理解を深める。 （イ）データの蓄積・管理する方法 （ウ）データを表現・蓄積するための表し方と、データを収集・整理分析する方法について理解し必要な技能を身に着ける。	【知識・技能】 　インターネットの仕組み・情報セキュリティに対する理解を深める。 【思考・判断・表現】 　データ分析・分析した結果を報告書としてまとめる。自分の考えの提案 【主体的に学習に取り組む態度】年間で学習したワード・エクセルの知識を活用して、データを分析した結果を報告書として作成する。	○	○	○	20
	定期考査	学期末を授業内で行う		○	○		1
							合計 73